

# 企業経営 最前線

## 新日本ビルサービス

新日本ビルサービスは、総合ビルメンテナンス業を展開し、クリーニングの武蔵屋、環境衛生サービスのセシオとともに「新日本グループ」を形成する。

1993年、関根一成・代表取締役社長ら4人で創業。清掃業務からスタートし、設備管理、営繕・リフォーム等へ多角化した。創成期に米国で学んだUHS

(ウルトラハイスピードシステム)等の最新技術の導入を図るとともに、精力的な営業活動により基盤を固めた。

近年は、大型商業施設や病院、オフィスビル、ホテル、学校等での設備管理、修繕、警備、清掃等をワンストップで受託して管理・運営する「プロパティマ



毎年開催している「さわやか社員研修会」

ネジメント」の需要が高まっており、業種別に対応したサービス提供が強みだ。

### 「プロパティマネジメント」に強み 「老壮青」が揃う「青春企業」目指す

同社は新日本グループ創業者で関根社長の父、故関根直幹氏のお客様を大切に、「社員と家族を幸福にする」などの経営信条とともに「行動指針」

を守る、場を清める、礼を正すの実践に努めている。施設をイキキと魅力的に保つ質の高いサービスは絶賛され、2012

年には経済産業省「おもてなし経営企業選」に選出されている。各現場では2000人を超え、パート社員が活躍しており、敬意を込めて「さわやか社員」と呼称している。定年がないため、70歳以上のさわやか社員も数多い。

「さわやか社員が当社の中心。細かな気配りは、お客様に喜びや感動を提供しており、さわやか社員の「やる気」が当社を支えている」と関根社長は強調する。

年間を通じて様々な研修を実施する一方、「さわやか社員褒章

パーティー」などの社内行事や改善提案の表彰等を通じ、さわやか社員のモチベーション向上を図っている。

新たな動きとして、5月に「人材採用と教育研修の拠点」として東京・神田に東京本部を開所した。昨年は本社近隣の自社施設内

に念願の社員食堂を開設。手作りの食事は好評で、「コミュニケーション強化」に役立っている。

同社では7年後の30期に向けて「ビジョン30」を策定し、「日本一のビルメンテナンス・プロパティマネジメント会社」を目標に掲げる。日本一とは、「社員が成長(幸せ)を実感できる」、「お客様から特命で選ばれる」を意味する。

その客観的指標として、日本経営品質賞の四つの基本理念を経営の根幹に置く。その成果は2015年度の「埼玉県経営品質賞・奨励賞」受賞など着実に表れている。

「パートナーとしてお役に立つ、独自価値を磨く、社員の成長と幸せを追求する、地域の誇りとなる会社となる」を目指す。そして、人が集まり、老壮青の三代が揃う「青春企業」を実現したい」と関根社長は今後の抱負を語る。

▽本社 さいたま市見沼区東大宮4の12の7▽代表者 関根一成・代表取締役社長▽URL <http://www.snb.co.jp/>